



第十号
平成24年9月10日
発行
熊本市北区高平
2-20-35
曹洞宗 浄国寺
編集者
中山 義昭

浄国寺の新しい企画

「いま 心にZEN」

今から二十五年前、熊本県曹洞宗青年会では「今、ここに禅」という名前で、一般の方を対象にした講演会やイベントを行っていました。葬式仏教という言い方を批判と受けとめ、仏教は、そして曹洞宗は「生きる為」の宗教だと社会にアピールしようという意図でした。修行僧の様子の写真展、無着成恭先生の講演会、県内曹洞宗寺院の寺宝の展示など色々なイベントを行ってきました。私が青年会長の時は、禅のルーツをテーマにインドから講演者を呼び、仏教とヒンズー(バラモン)教の話をしてもらったり、声明歎佛法要をステージで行い、宗門の法要の美しさを知って貰う等の企画も行いました。

元々曹洞宗の檀信徒の少ない熊本市ですが、熊日の「永平寺展」などのアイデアアップ効果も上がり、禅や曹洞宗という言葉の認知度も少しずつ上がってきました。

東北大震災と社会の変化

当時、バブル期とその崩壊を迎えていました。その後「失われた十年」等を経て、右肩上がりの神話は大きく崩れ、少子高齢化の社会は否応なく進み、社会には開放感どころか重苦しい閉塞感も満ち溢れ始めました。政治はグローバルゼイションを叫び、何でも貨幣価値に換算する風潮になってきました。「勝ち組と

負け組」等の社会の二極化の進行、政治不信と社会不安は増し、多様化の美名の下、人が生きる価値観は不安定極まりなくなってきました。そんな中、昨年三月、東北大地震や津波自体は天災です。しかし、今回の震災は原子力という人知を越えたエネルギー処理の問題も含め、政府の対応の粗末さや人々の将来に関するビジョンの欠如という、明らかに人災と言える一面も持っています。そして、現地の復興も含め、何も問題は解決していません。しかし、話題に上がることも減り、残るのは心の中の寂寥感だけです。

そろそろ、もう一度考えよう

もう今となっては、昔のような経済成長は望めません。世帯収入の増加も含め、「良い服を着て、美味しいもん食って、良い暮らしをする」という希望が万人の欲するところ

とであつても、手の届く夢ではなくなりつつあります。社会自体のシフトが変わっているのです。私も幼稚園長として、行政に補助を出せという交渉に年中行っています。これは、日本が教育(特に乳幼児)に対する支出が世界的に見ても、最低レベルという事実があり、この国の将来に対する初期投資として金を出せと言っているだけです。我々は今、好むと好まざるとに関わらず、日本という国に住んで、この時代を生きています。これも達や、これから生まれてくる我々の次世代の為に出来ることは、今社会生活を行なっている自分達が、価値観も含め足許を考え直すことではないでしょうか？

「貪瞋痴」を挙げています。「むさぼり、が煩惱となり、我々の日常を苦しめていると説かれます。「欲しい」は「もつと、もつと」に繋がりが、満足を知らない餓鬼道に堕ちてしまします。全員が経済的に裕福

になれる時代は終わりました。もう一度、人が生きていく時に、何に価値を感じるかを問い直す時代が来たと思います。そんな中で、仏教が、禅がお手伝いできることは沢山あるのではないかと思えます。今までは「私の道楽」と称して音楽会を開催してましたが、住職として、出来ることは何か、坐禅を含め、仏教の価値観を伝えたいと考えて企画の枠を広げてみました。是非、お出で下さい。「学道の人、須く貧なるべし」
正法眼蔵随聞記より



第一回 「今ここに禅」 企画 写真展「禅」より

浄国寺企画「いま、心にZEN」

禅に親しむ会・奉納音楽会



浄国寺 谷汲観音像

平成24年10月8日(月 体育の日)

1. 禅に親しむ会 午後六時より(入場無料)

鼎談禅話「今ここに Here & Now」

異宗教・異業種ディスカッション

コーディネイト 当山住職

「四苦=生老病死は苦である。しかし、我々は
生きている。この生きることを どう捉えるか？」



2. シリーズお寺で「JAZZ」 午後七時より

協力金 一人3,000円

鈴木良雄Bass Talk



11年目のBASS TALKが奏でる芳醇な音空間、生きる喜びに溢れて

場所 曹洞宗 浄国寺

熊本市北区高平2-20-35

TEL **096-344-7614**(中山)

(協力金の一部は東日本大震災の義援金とさせていただきます)

当日は飲み物の販売も行います

お酒を飲まれる方の車でのご来場はご遠慮下さい(駐車場 若干有り)。

Bass Talk

パーソネル

鈴木良雄(**Bass**) 渡辺貞夫コンボでデビュー。渡米後アート・ブレイレイキーとジャズメンジャズ他で活躍。

現在、自己のグループ **Bass Talk** 等で活動。

平成 21 年度 南里文雄賞受賞

野力奏一 (**Pf**)

井上信平 (**Fl**)

岡部洋一 (**Perc**)

今、この世界に生きていることを
結び 感謝できるより 住職 九棒

